公表

定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ

ているか。

事業所における自己評価結果

公表 事業所における自己評価結果								
事業所名		おひさま		公表日 令和7年 3月 10日				
		チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
は おおお は は は は は は は は ま ば ま ま ば ま ま ま ま ま ま ま		訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。		2				
		利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		2				
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		2				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2				
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。		2				
	6	第三者によか。	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。			2	業務改善のため今後の検討課題とします。	
	7		質の向上を図るために、研修を受 筆する機会が確保されているか。	講する機会や法人内等で	2			
	8		どもに対してアセスメントを適切 >課題を客観的に分析した上で、 いるか。					
	9	だけでなく	が問支援計画を作成する際には、 く、こどもの支援に関わる職員が 引益を考慮した検討が行われてい	、共通理解の下で、こども				
	10		が問支援計画を作成する際には、 が問先施設や担任等の意向を盛り		2			
	11	保育所等詞われている	が記支援計画が職員間に共有されるか。	1、計画に沿った支援が行	2			
適	12	ルなアセス	適応行動の状況を、標準化された スメントや、日々の行動観察など レトを使用する等により確認して	も含むインフォーマルな				
切な支	13	育所等訪問	が問支援計画には、保育所等訪問 間支援の具体的内容」も踏まえな 1ているか。					
援の提供	14	保育所等詞われている	が記支援計画が職員間で共有されるか。	1、計画に沿った支援が行	2			
	15		前には職員間で必ず打合せを行い 割分担について確認し、チームで			1	事業所の保育内容について確認を行って います。	保育所等の先生方と連携して支援を行います。
	16		後には、職員間で必ず打合せを行うを行い、気付いた点等を共有して		2			
	17		が開支援を実施する際、訪問先の デっているか。)理念や支援手法を尊重し	2			
	18	毎回の支援に繋げてい	爰に関して、記録を取ることを徹 いるか。	ー 対底し、支援の検証・改善	2			

2

	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
関係機関に	21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
や保護者	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けた り、職員を外部研修に参加させているか。	2			
日との連	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2		
携	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2		研修等の情報を収集し、保護者に伝えた いと思います。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に 説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の 尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや 家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
保	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保 護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
護者等	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
へ の 説 明	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		2	利用人数が少ないので行えていない。	
等	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		2	SNS等の活用は出来ていない。	児童発達支援センターたんぽぽ学園の SNS内で発信していきたいと思います。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか。	2			
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、 必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を 行っているか。	2			
説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
G.		·			1	•

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門 的な助言を行っているか。	2			
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。				
非常	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措 置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
時等の	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	2			
対応	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	2			
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に 決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児 童発達支援計画に記載しているか。		2	口頭で説明している。	必要に応じて計画書に記載する。